

トリード市から応援メッセージ

豊橋の友人の皆様

この度の地震と津波のニュースを知り、呆然といたしました。皆さまがどのような思いでいらっしゃるのか、想像できません。多くの方がお亡くなりになったことや破壊は、恐怖であるに違いありません。また多くの児童や学校関係者の皆さまを失ったことと存じます。

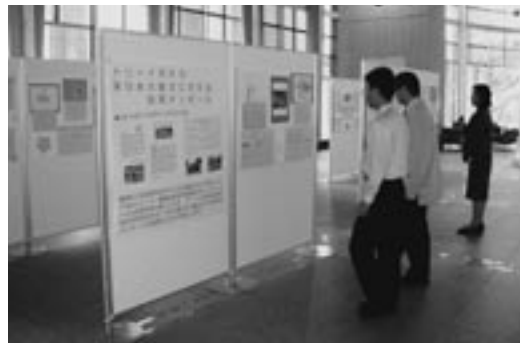
私は、幼稚園から小学校4年生までの学校の校長をしております。私のスタッフや児童たちは私にとってとても大切な存在です。もし、彼らを失うことがあったとしたら、どうすればよいのか私には分かりません。私の子供たちは、豊橋の子供たちに手紙を書きました。その手紙が皆さまの励ましとなれば幸いに存じます。また、多くの子供たちと両親から生活必需品の提供がありました。彼らは皆さま方が必要としている物資の手助けをせずにはいられないのです。

一方、皆さまの生活が回復しましたら、私の児童たちとペンパルになりませんか？また、皆さまの学校にとりまして、私どもの寄付などが必要であればお手伝いしたいと思っております。お互いに協力しあえば、双方の学校にとって良い成果が得られると思います。

再度になりますが、皆さまの直面している苦労に対する私どもの親愛をお読みとください。私共のでき得る限りの支援をしたいと思っていますので何なりとおっしゃってください。

私の想いと祈りを込めて。

ウォータービル初等学校校長
デブ・トーマス



応援メッセージを読む市民の皆さん（豊橋市役所）

姉妹都市トリード市のトリード・豊橋姉妹都市委員会から、ウォータービル初等学校児童122名、トリード大学外国語学部日本語学生10名の、東日本大震災に対する応援メッセージが届きました。

メッセージは4月11日～15日まで「豊橋市役所 市民ギャラリー」で、4月29日～5月8日には「こども未来館ここにこ ギャラリーストリート」で、5月10日～6月10日には、「豊橋市交流協会 国際協力市民サロンPal」で展示され、多くの市民の皆さんにご覧いただきました。

期間限定

「にほんごきょうしつ」を開講

自動車関連企業の夏の節電対策として、7月～9月の間、土・日曜日に工場を操業し、木・金曜日を休日としています。そのため、土曜・日曜日の「にほんごきょうしつ」を受講できない外国人学習者が出てきてしまいました。

そこで、「にほんごきょうしつ」を運営する日本語部会と豊橋市国際交流協会は、上記の期間、通常のクラスとは別に、金曜日にもきょうしつを開くことにしました。「期間限定にほんごきょうしつ」は以下の通りです。

- 日 時 7月～9月の金曜15時30分～17時（7月1、8、15、22日、8月5、26日、9月2、9、16、30日に開催）
 - クラス 入門、初級A～D・中級、漢字、N2検定の7クラス
 - 場 所 財豊橋市国際交流協会
- ※7月1日現在、日本語部会のボランティア講師6名、外国人学習者20名が金曜日のきょうしつに参加しています。

東日本大震災 義援金のお礼

豊橋市国際交流協会では、3月11日に発生した東日本大震災の被災地へ支援をするため、当協会の窓口義援金箱を設置しました。

これまでに寄せられた義援金（6月30日までは29万2,622円にのぼり豊橋市福祉政策課を通して、日本赤十字社へ送られました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する



地元とともに――

蒲郡信用金庫

会長 吉川敏夫
理事長 竹田知史

蒲郡市元町5番8号

☎ <0533> 69-5311 (代)
<http://www.gamashin.co.jp/>

おかげさまで 創立90周年



おたくも うちも

豊橋信用金庫

豊橋市小畷町579番地 ☎(0532)52-0321 (代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>